

第 128 回 火力専門委員会 構造分科会 議事録

I. 日 時：2025 年 5 月 15 日（金）13 時 30 分～16 時 40 分

II. 方 法：対面+Web による会議

III. 出席者：西田（三菱重工）、茂山（電中研）、飯田（JERA）、大熊（関西電力）、
井山（東芝 ESS）、須間（三菱重工）、湯原（配管技術研究協会）、菊地（IHI）、
羽生（富士電機）、土蔵（川崎重工）、川口（三菱重工）

代理者：佐藤（栗本（JERA）代理）

欠席者：金城（沖縄電力）

事務局：中村

IV. 資料（CS キャビネット 構造分科会会議資料登録）

128-1 第 127 回構造分科会議事録（案）

128-2 構造分科会委員名簿

128-3 第 111 回火力専門委員会議事録（案）

128-4 第 113 回規格委員会議事次第（案）

128-5 2025 年度 構造分科会活動計画案

128-6 2028 年版（仮）発電用火力設備規格（詳細規定_第Ⅲ章_ボイラ・第Ⅴ章_配管）レビュー表
PG-58～61、PG-75～82、PG-90～113、PHRSG-1～5、APP A-360～383
101～102

V. 議題

1. 前回議事録確認

【資料 128-1】

前回議事録（案）の確認を行ない議事録案は承認された。

2. 分科会委員・役員の承認

【資料 128-2】

（新任）なし

（退任）なし

（再任）飯田委員

再任候補として次回火力専門委員会に推薦することが出席委員全員の賛成により承認された。

3. 報告事項

(1) 火力専門委員会報告

【資料 128-3】

3 月 14 日開催の第 111 回火力専門委員会の主要項目が報告された。

○構造分科会委員の承認 （新任）川口氏

（退任）菊山委員

（再任）なし

○第 127 回構造分科会（3/14）の報告

○書面投票結果報告

規格委書面投票 No.565（事例規格案の承認）の可決要件満足（一部意見対応）

○審議事項

- ・「J CC141TB に関する事例規格案」の規格委書面投票の意見対応案の承認と書面投票システムへの反映
- ・材料専門委員会からの Alloy617B の規格化に関する検討結果報告
- ・発電用火力設備規格 詳細規定 第Ⅶ章改定案の修正案の承認

(2) 規格委員会報告

【資料 128-4】

3月28日開催の第113回発電用設備規格委員会の議事のうち、火力関連事項に関して報告された。

- 火力専門委員会審議（発電用火力設備の詳細規定第Ⅶ章誤記修正の書面投票の提案及び J CC141TB 事例規格の意見対応に対する修正の承認）
- 火力専門委員会報告

(3) 書面投票の結果報告

詳細規定 第Ⅶ章 改定案の誤記修正案の承認

- ・火専書面投票 No.102：賛成多数で可決
- ・規格委書面投票 No.669：意見付けの賛成を含む賛成多数で可決要件を満たす

4. 審議事項

(1) 2025 年度 構造分科会活動計画

【資料 128-5】

主査より 2025 年の構造分科の活動計画案が説明され、以下の内容が共有された。

- ・内容についてご意見がある場合は、主査に連絡する。
- ・前年度の活動計画実績を含む内容を次回火力専門委員会（5/28）にて報告する。

(2) 2028 年版（仮）発電用火力設備規格（詳細規定_第Ⅲ章_ボイラ及びⅤ章_配管）レビュー表

【資料 128-6 及び 128-7】

内容は以下の通り

- ・全般：用語の反映。用語集（資料 126-10）を参照のこと。項の追加。

<レビュー表 PG-58～61：羽生委員（富士電機）>

- ・PG-58.1：PG-104 は取り入れられてない為、文章見直しする
- ・PG-58.3：ボイラ外部配管に追加されている図（Figure）についても確認する
- ・PG-58.5：「ここに記載のない」の“ここ”について具体的な表記とする
- ・PG-60.3.7 項目番号が a～ではなく f から始まっているので修正する。

<レビュー表 PG-75～82：羽生委員（富士電機）>

- ・PG-75.1：e) の Section V は JSME 構成に合わせⅥ章に見直す。（Article9 は取込済とのこと）
- ・PG-81：PG-81 で PG-29.8 を呼んでいるが、PG-29.8 項で PG-81 を参照している為、PG-81 項側で内容を追記する。

<レビュー表 PG-90～113：大熊委員（関西電力）>

- ・PG-93.2：「つきとめる」を「取り除く」に記載を変更する

- ・PG-100～113：ASME を取り入れてない理由を記載したレビュー表を作成する

<レビュー表 PHRSG-1～5：西田委員（MHI ボ）>

- ・コメントなし

<レビュー表 APP A-360～383：佐藤委員代理（JERA）>

- ・APP A-360：注 4 本Ⅰ章及び必須付録 F については JSME 構成に合わせて見直しする。
- ・APP A-381：第Ⅱ章のサブパートに記載について JSME 構成に合わせて表記確認する。
- ・APP A-382：381 と同じ。
- ・APP A-383：「PC-283.1.2」参照箇所の具体的表記を行う。取込の状況確認も含め。

<レビュー表 101～102：須間委員（MHI 空）>

- ・101.3.2⇒101.3.3 項目番号修正
- ・101.5.5：「遷移状態」を「過渡現象時」に、「推力」を「運動量」への見直しを検討する
- ・101.6.1：動荷重については積載荷重が正しい意味合いだと思われる。
- ・101.7.2：Appendix P についてはレビュー表作成時に内容確認をお願いします。
ベローズの寿命評価として使用しているのではないかとコメントあり。
Kellog 式、EJMA 式があるが、JEAC は安全側の Kellog 式を採用。国内規格でもあり、
実際に使用されている JEAC に合わせた記載とする。
- ・101.9：本章は第Ⅴ章を示している。
- ・102.3.1：Mandatory Appendix 2.2-120 について取込状況を材料分科会へ確認する。（主
査より確認する。）
- ・102.3.2：構成部品による固定若しくは持上げが・・・の箇所は沈下又は浮き上がり に表現
の見直しを検討する。（settlement and uplift の箇所）
- ・102.3.3：動荷重、静荷重の用語確認。

5. その他

主査より JESC の資料として提出する 2025 年版 詳細規定の新旧対比表への改定内容の区分番号（①要求事項の保安水準の向上、②要求事項の保安水準に変化なし、③保安水準が緩やかになる可能性あり、④編集上の修正等技術的変更を伴わない改定、基本規定に引用されていない規定内容の改定）の追記が報告された。担当各委員に対して改定内容と区分番号の整合の確認の依頼を行った。

6. 次回開催予定

開催日時：2025 年 8 月 5 日（火） 13 時 30 分～17 時

開催方法：Web（一部対面による）

以 上